

デジタルメディア・コントロール チャレンジ（略称でめこん） 「東松島ゴール」

東松島市「子ども宣言2021」

わたしたちは、このまちの子どもとして、豊かな自然や人の温かさにふれ、デジタルメディアとの関わり方を考え、健康的な生活を送るために宣言します。

〈デジタルメディア・コントロール3本柱〉

時 間 ・ 情 報 ・ 健 康

- ひ … 人との交流をふかめて、デジタルメディア・コントロールをしよう
(時間) が … 学習やすきなこと、家族とのだんらんの時間を大切にしよう
(情報) ま … マナーを守り、個人情報管理しよう
(健康) つ … 使い方を考え、食事や睡眠をしっかりとろう

(令和3年7月31日制定)

この「子ども宣言2021」を達成し、本市の子どもたちの生活を整えるための行動目標として、以下の東松島ゴールを定めました。デジタルメディアの使用時間をコントロールして、生活を整え、生まれた時間を学習や読書等にあてることが子どもたちのより良い成長につながると考えます。

なお、この「東松島ゴール」は市内全11小中学校の代表児童生徒による話し合いにより、令和4年5月17日に決定しました。

市内小中学生が取り組む

デジタルメディア・コントロール チャレンジ「東松島ゴール」

① 平日のデジタルメディア使用時間（家庭学習や調べもの等での使用を除く）

小学生低学年（1～3年生）：1時間

同 高学年（4～6年生）：1時間

中 学 生 （全学年）：1時間程度

② 平日のデジタルメディア使用終了時刻

小学生低学年（1～3年生）：午後8時

同 高学年（4～6年生）：午後8時30分

中 学 生 （全学年）：午後9時

③ 平日の就寝時刻

小学生低学年（1～3年生）：午後9時

同 高学年（4～6年生）：午後9時30分

中 学 生 （全学年）：午後10時

※休日の使用時間、使用終了時刻、就寝時刻については、各家庭で話し合い決定する。

(令和4年5月17日)